



# 新とちぎ産業成長戦略

令和3(2021)年度の主な実績  
令和4(2022)年度の主な取組

栃木県産業労働観光部

# 新とちぎ産業成長戦略（2021～2025）

本県産業の更なる振興に向けて、目指すべき将来像や施策の方向、具体的取組を示すものであり、本県の産業振興施策の基本指針となるもの

目指すべき姿（将来像）

## Society5.0時代を切り拓き、飛躍するとちぎの産業

～多様な産業の成長による価値創造の好循環の実現～

### 基本姿勢

- すべての県民や企業が魅力・実力のある“とちぎの産業”を支える担い手として協働する
- 地域社会が連携・協力し、多様な経済活動を相互に支える
- 変化に対応し、成長に向かってチャレンジし続ける

### 重点プロジェクト

次世代産業創造  
プロジェクト

サービス産業発展  
プロジェクト

ものづくり産業  
躍進プロジェクト

企業誘致  
プロジェクト

グローバル展開  
プロジェクト

観光立県とちぎ  
プロジェクト

### 基盤施策

産業人材の確保・育成

中小企業・小規模事業者の活性化

本県経済の成長と地域経済の活性化を実現するために6つの重点プロジェクトを戦略的に進めるとともに、県内企業の経営力等の向上を図るために分野横断的な2つの基盤施策に取り組んでいく。

### 重点プロジェクト①

#### 次世代産業創造プロジェクト

- 1) Society5.0実現加速化に向けた未来技術の社会実装の推進
- 2) 次世代産業の創出・育成
- 3) 未来技術に対応できる人材の育成

### 重点プロジェクト②

#### サービス産業発展プロジェクト

- 1) 技術革新等変化する環境への適応支援
- 2) 企業の成長を支えるサービス産業の育成

### 重点プロジェクト③

#### ものづくり産業躍進プロジェクト

- 1) 戦略3産業(自動車、航空宇宙、医療福祉機器)の重点支援によるものづくり企業の躍進
- 2) 未来3技術(AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材)の活用を通じた競争力強化
- 3) “フードバレーとちぎ”の推進

### 重点プロジェクト④

#### 企業誘致プロジェクト

- 1) 産業団地の整備推進
- 2) 新たな企業(本社、研究所、工場等)の立地促進
- 3) 既立地企業の定着促進
- 4) 立地環境の向上

### 重点プロジェクト⑤

#### グローバル展開プロジェクト

- 1) 海外展開の支援
- 2) 海外展開を担う人材の確保・育成
- 3) 外資系企業の誘致・定着促進

### 重点プロジェクト⑥

#### 観光立県とちぎプロジェクト

- 1) 受入態勢の整備・充実強化及び地域主体の観光地づくりの推進
- 2) 戦略的な観光誘客の推進

### 基盤施策①

#### 産業人材の確保・育成

##### 1) 産業の成長を支える人材の育成

- ICTやAI、IoT等新たな技術に対応できる人材やものづくり人材、海外展開を支える人材など、地域における産業の成長を支える人材を育成。
- 産業技術専門校の機能強化を図り、企業や求職者のニーズに対応した体系的な人材育成を推進。

##### 2) 人材の確保と就労支援

- 本県企業の就職情報等を効果的に発信し、県内学生の定着促進を図るとともに、首都圏で就労している本県出身者等の本県へのUターン就職を積極的に推進。
- 女性、高齢者、障害者等誰もが個々の能力を生かし仕事で活躍できるよう、きめ細かな就労支援。

##### 3) 働きやすい環境づくり

- 企業等における働き方改革や女性が活躍できる職場環境づくりを積極的に促進。
- コロナ禍を契機に導入・活用が広がっているテレワークなど、多様で柔軟な働き方の普及促進。
- 新たな担い手である外国人材に対する適切な相談窓口の提供等により、働きやすく暮らしやすい環境づくりの促進

### 基盤施策②

#### 中小企業・小規模事業者の活性化

##### 1) 中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定・強化と持続的発展に向けた支援

- 創業から成長、さらには円滑な事業継承に至るまでの切れ目のない支援。
- 県・市町・商工団体や金融機関などの支援機関による、オール栃木体制で企業のニーズに合った効果的、効率的な支援を行い、中小企業・小規模事業者の経営力を強化。

##### 2) 地域資源を活用した産業の振興

- 伝統工芸品産業の振興を図るため、後継者・従事者の確保・育成、新商品開発、販路拡大等の取組を支援。
- 魅力的な新商品の開発や、デジタルツールの活用による効果的な情報発信を促進するとともに、海外を含めた販路拡大を支援。

##### 3) 環境等に対応した企業の成長とSDGsの実現に向けた取組

- 企業活動における環境負荷の低減の取組を促進するとともに、環境政策とも連携しながら、脱炭素社会の実現に向けた取組や産業廃棄物の排出抑制、循環型社会の構築に向けた取組を推進。
- 企業等によるSDGsの達成を通じた社会課題解決への取組を促進するため、県内企業等への理解促進や、SDGsの実現に向けた取組を行う企業等への支援。

経済発展と社会的課題の解決を両立し、人間中心の社会であるSociety5.0時代の成長を担う次世代産業の創出による本県産業の持続的な発展に向けて、AIやIoT、ロボット等の未来技術を活用した製品・サービス等が利活用される環境の整備や、未来技術に対応できる人材の育成による企業の成長を目指します。

## 成果指標

- ① AI又はIoTを導入する事業所の割合  
基準値2.9%(R元年度)→目標値30.0%(R7年度)・・・【直近実績値16.1%(R3年度)】

## 令和3年度の主な実績

## 令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

## 1 Society5.0実現加速化に向けた未来技術の社会実装の推進

県内企業におけるAI等の導入・利活用を促進するための拠点となる「とちぎビジネスAIセンター」を設置し、普及啓発・相談支援・人材育成・導入支援等を実施した。

生産性向上、省人化のためのAI導入支援拠点の整備・運営

52,190千円

未来技術を活用した実証事業を1件実施するほか、県内への事業所設置を検討する未来技術企業へ積極的な情報提供を行った。

未来技術による製品・サービスを提供する企業や実証事業の誘致

4,498千円

データ利活用による事例創出に向け、県内企業と連携しデータ分析に関する実証実験を行った。

様々な産業データを共有・利活用するためのプラットフォームモデルの検証・効果測定

14,287千円

県内企業のスマートファクトリー化を促すため、セミナーによる機運醸成や、専門家派遣による助言・指導及びモデルの創出を行った。

AI・IoT・ロボットの未来技術活用によるものづくり企業のスマートファクトリー化を推進

25,800千円

## 2 次世代産業の創出・育成

カーボンニュートラルの実現に向けた産業分野における県の取組の基本姿勢等を明確化させ、企業等との共通認識を持って取組を推進し、脱炭素を契機として県内企業の競争力強化等を図るため「とちぎグリーン成長産業振興指針」を策定した。(◎)

カーボンニュートラル実現会議産業部会の設置、県内企業などが連携し行うFS調査、インキュベーション研究、革新的技術開発への支援、経営層向けセミナーの開催(◎)

62,371千円

県内大学等における技術シーズの発掘、技術シーズを活用した事業プランを発表する「とちぎテックグランプリ」の開催、試作開発支援等により、栃木県発ベンチャー企業の創出を促進した。

県内大学等における技術シーズの発掘や事業化に向けたハンズオン支援、オープンイノベーションに取り組む大企業等やベンチャー企業等との技術マッチング支援

10,852千円

## 3 未来技術に対応できる人材の育成

産業技術専門学校において、ITの活用方法や知識を学ぶための研修会の開催や、IT関連の訓練カリキュラム強化のための機器を整備した。

産業技術専門学校における先端技術に対応できる人材育成に係る研修の実施や、先進技術に対応した訓練環境の整備

830千円

地域経済の好循環を生み出すため、少子高齢化に伴う社会構造の変化等を背景に重要性を増すサービス産業の生産性向上、高付加価値化や、IT産業など企業の競争力強化を支援する対事業所サービスの成長の実現を目指します。



### 成果指標

- ① サービス産業の売上高  
 基準値91,213億円(H30年度)→目標値 基準値を上回る(R6年度)※1  
 【直近実績値91,189億円(R元年度)※2】
- ② 商業・サービス業事業者の経営革新計画承認件数  
 基準値110件(H26～H30年度の累計)→目標値140件(R3～R7年度の累計)  
 【直近実績値35件(R3年度)】
- ③ 情報通信業(「情報サービス業」及び「インターネット付随サービス業」)の売上高  
 基準値832億円(H30年度)→目標値993億円(R6年度)  
 【直近実績値630億円(R元年度)※2】

※1 新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、今後目標値の見直しを行います。

※2 直近実績値は5カ年計画対象外です。

### 令和3年度の主な実績

### 令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

## 1 技術革新等変化する環境への適応支援

スタートアップ企業等の創業希望者を対象に、ビジョンやビジネスプランの策定等を伴走型で支援するプログラムを実施した。(◎)

スタートアップ企業の創出育成を図る伴走型プログラム、及び成長加速を支援する個別伴走支援(○)  
18,561千円

サービス事業者を対象に、自社の強みと環境の変化を踏まえたサービス・商品の変革と社内チーム力の向上、及び効果的なIT導入を支援するプログラムを実施した。(◎)

社会経済情勢の変化に適応し、自らを改善し成長し続ける企業を育成するコンサルティング支援  
27,304千円

(新事業の為、令和3年度の主な実績はなし)

サービス産業の脱炭素化支援を目的とした講演会・ピッチイベントの開催(◎)  
2,342千円

地域の商業団体等が取り組む、新規顧客獲得・販路拡大等に資する事業計画に助成した。

地域商業団体のデジタル化を支援するセミナー・ワークショップの開催と専門家の派遣(◎)  
2,283千円

## 2 企業の成長を支えるサービス産業の育成

県内一般企業に向けたデジタル化研修や、地域ITベンダー向けの提案力向上の研修、ITベンダー企業と学生の交流会等を実施した。

地域のデジタル化推進に向け、それを牽引するITベンダー及び導入を検討する一般企業の双方へ向けた研修を継続。将来のデジタル人材につながる学生との交流会を開催  
4,171千円

優れた技術や産業集積を強みとする自動車産業、航空宇宙産業、医療福祉機器産業を本県ものづくりの「戦略3産業」と位置付け、重点的な支援を行うとともに、AI・IoT・ロボット技術、光学技術、環境・新素材技術を今後のものづくり企業の成長を加速する「未来3技術」と位置付け、新技術・新製品開発や戦略3産業等への活用の促進を図り、施策の相乗効果によるものづくり県の更なる発展を目指します。

また、食品関連企業の集積促進や生産性向上、農商工連携による新商品の開発等により食品関連産業の振興を図り、“フードバレーとちぎ”の更なる発展を目指します。



成果指標

- ① 戦略3産業の製造品出荷額等  
基準値17,422億円(H30年度)  
→目標値 基準値を上回る(R6年度)※  
【直近実績値13,693億円(R2年度)】
- ② 食料品製造業の製造品出荷額等  
基準値6,650億円(H30年度)  
→目標値 基準値を上回る(R6年度)※  
【直近実績値6,899億円(R2年度)】

※ 新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、今後目標値の見直しを行います。

令和3年度の主な実績

1 戦略3産業(自動車、航空宇宙、医療福祉機器)の重点支援によるものづくり企業の躍進

次世代モビリティ(次世代自動車・空飛ぶクルマ)の事業化促進に向けた研究会の開催、ものづくり企業と医療福祉系・工学系研究機関の連携による医療・福祉機器開発支援、展示商談会の開催等により、戦略3産業の振興を図った。(○)

県内中小企業等における脱炭素化に係る技術の育成支援を目的とした基金の設置に対する助成を行った。(◎)

令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

優れた技術や産業集積を強みとする戦略3産業(自動車産業、航空宇宙産業、医療福祉機器産業)の重点的な支援(○) 28,828千円

ものづくり産業における脱炭素化を促進するための、製造工程の脱炭素化の促進、脱炭素化に係る技術の育成支援や自動車産業電動化等への対応支援など(◎) 65,360千円

2 未来3技術(AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材)の活用を通じた競争力強化

スマートファクトリー化を促進するための専門家派遣や実証モデル事業の実施、光学及び環境・新素材技術を活用したセミナーやワークショップの開催等により、未来3技術の開発・活用促進を図った。(○)

今後のものづくり企業の成長を加速させる未来3技術(AI・IoT・ロボット技術、光学技術、環境・新素材技術)の新技術・新製品開発や戦略3産業等への活用促進(○) 27,206千円

3 “フードバレーとちぎ”の推進

会員企業の東京圏及び関西圏での販路開拓支援のため、大規模展示会に協議会として出展をした。

販路開拓支援、関西圏の販路開拓への支援、機能性表示食品等開発・販売支援 7,501千円

ヒット商品創出のため、会員企業の商品課題解決のため、専門家派遣による伴走型のハンズオン支援を実施した。また、多様な会員企業のニーズやシーズ、事業アイデア等のマッチングを行い、新たな商品やサービス等の創出を図った。

“ヒット”商品創出支援、企業間連携の促進、デジタル技術を活用した販路開拓への支援 13,146千円

食品関連企業が生産・販売する商品の生産性向上のための設備導入経費に対する助成等を行った。

食品関連企業の生産性向上等に向けた支援 50,491千円

更なる産業集積や成長分野の取り込みによる本県産業の競争力強化と、安定した雇用を創出するため、東京圏との近接性や充実した高速交通ネットワーク、大規模な自然災害リスクの少なさなど本県の優れた立地環境を生かして、新たな企業の本社、研究所、工場等の立地と定着を目指します。

## 成果指標

- ① 企業立地件数  
 (製造業等の工場又は研究所を建設する目的で、1,000㎡以上の用地を取得(借地を含む)したもの)  
 基準値185件(H26-H30年度の累計)  
 →目標値190件(R3-R7年度の累計)・・・【直近実績値27件(R3年度)】
- ② 産業団地整備面積  
 基準値89.2ha(H27-R元年度の累計)  
 →目標値200ha(R3-R7年度の累計)・・・【直近実績値7.5ha(R3年度)】

## 令和3年度の主な実績

## 令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

## 1 産業団地の整備推進

整備中産業団地の実施設計、造成工事を実施した。(◎)

カーボンニュートラル時代の産業団地のあり方を検討(◎)

4,000千円

市町から産業団地開発構想等の情報収集し、庁内関係課と連携し、構想等の具体化に向け支援を行った。

企業のニーズや地域特性等を踏まえた計画的な産業団地整備

680,627千円

## 2 新たな企業(本社・研究所、工場等)の立地促進

とちぎ企業立地・魅力発信セミナーを開催し、企業誘致のPRを行った。県内金融機関及びインフラ関係企業等と連携し、企業誘致に関する組織体制、活動状況等について、企業情報等の収集・共有化を行った。

とちぎ企業立地推進戦略会議や栃木県企業立地促進協議会等と連携した企業誘致の展開

2,735千円

補助金の有効活用により、企業立地の促進を図った。(○)

県内産業団地等への企業立地に対する助成(○)

1,282,008千円

補助金の有効活用により、本社機能等及びオフィス設置の促進を図った。(○)

本社機能等及びオフィスの設置に対する賃借料の助成(○)

45,000千円

## 3 既立地企業の定着促進

補助金の有効活用により、既立地企業の設備投資を支援した。

本県に立地する企業の工場等の新增設等に対する助成

919,413千円

## 4 立地環境の向上

物流の高度化・効率化に向けた取組を実施した。

物流の高度化・効率化に向けた取組に対する助成

(県内産業団地等への企業立地、本県に立地する企業の工場等の新增設等に対する助成の一部として実施)

海外の成長を本県に取り込み、稼ぐ力を向上させるため、東アジアやASEAN地域、欧米諸国等への進出や販路開拓、海外展開を担う人材の確保・育成による本県企業の競争力強化と外資系企業の立地・定着を目指します。

成果指標

① 海外取引(輸出または輸入)を行う県内企業数  
基準値282社(H30年度)→目標値325社(R6年度)  
【直近実績値300社(R2年度)】

令和3年度の主な実績

令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

1 海外展開の支援

香港やベトナムなど6か国・地域の食品関連バイヤーとのオンライン商談会や国内輸出商社との商談会の開催、越境ECサイト出店費用の助成のほか、海外ビジネスチャレンジ塾を開催し、海外展開を目指す企業の発掘・育成に取り組むなど、県内企業の海外販路開拓を支援した。(○)

本県の魅力を現地にて発信する「とちぎアンバサダー」を、タイ、ベトナム及び米国の3か国に2名ずつ計6名配置し、SNSにより県産品・県産農産物や観光地の情報発信及び販売促進を行った。

タイやベトナム等の駐日大使館等を5件訪問したほか、ベトナム首相一行を含む5件を受入れ、農産物や観光地等の本県の魅力・実力をPRした。

中小企業の海外展開支援を目的とした国際見本市への出展、海外バイヤーとのオンライン商談支援、国内輸出商社との商談会の開催、海外販路開拓・拡大に対する補助、海外展開企業の発掘・育成(海外ビジネスチャレンジ塾) (○) 13,674千円

海外在住で現地において発信力・影響力のある本県関係者等(とちぎアンバサダー)による県産品・県産農産物や観光地の情報発信及び販売促進 3,994千円

駐日大使への訪問等により本県の魅力を海外に発信する大使館外交の展開 1,492千円

2 海外展開を担う人材の確保・育成

大学等のキャリアセンター職員に対し、企業が自社の魅力等のPRを行うことで、グローバル人材確保のための取組強化を図った。

合同企業説明会の開催により、グローバル人材採用の取組強化を図った。

県内企業等におけるグローバル人材確保のための県内高等教育機関等のキャリアセンター職員向け企業説明会の開催 832千円

合同企業説明会(県内、県外、海外)の開催 3,314千円

3 外資系企業の誘致・定着促進

タイ・ベトナム等の駐日大使館等を5件訪問したほか、ベトナム首相一行を含む5件を受入れ、投資環境等の本県の魅力・実力をPRした。

駐日大使への訪問等により本県の魅力を海外に発信する大使館外交の展開 1,492千円(再掲)



優れた歴史文化遺産や豊かな自然等の観光資源を生かして人を呼び込み、地域の稼ぐ力を向上させるため、地域と連携し、観光素材の掘り起こし・磨き上げや効果的な情報発信、受入態勢の構築等による本県の魅力向上を目指します。

成果指標

- ① 観光消費額  
基準値7,054億円(R元年度)→目標値 基準値を上回る(R7年度)※  
【直近実績値5,351億円(R3年度)】
  - ② 観光客宿泊数  
基準値826万人(R元年度)→目標値 基準値を上回る(R7年度)※  
【直近実績値507万人(R3年度)】
  - ③ 外国人宿泊数  
基準値 24.7万人(R元年度)→目標値 基準値を上回る(R7年度)※  
【直近実績値1.7万人(R3年度)】
- ※ 新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、今後目標値の見直しを行います。

令和3年度の主な実績

令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

1 受入態勢の整備・充実強化及び地域主体の観光地づくりの推進

地域連携DMOである栃木県観光物産協会が行う、DMO連絡会議の運営や地域と連携した観光地づくりの支援等に対する助成を行った。

「観光地域づくり法人(DMO)」の機能強化に向けた支援  
9,170千円

おもてなしいちご隊運動の推進や市町等が行う多言語案内対応整備、おもてなし向上のための研修の実施を支援した。

国内外からの観光客の満足度を高めるためのおもてなし向上に向けた取組  
10,571千円

インバウンド受入再開を見据え、外国語対応人材の育成や多言語コールセンターの運営等を行った。

外国語対応人材の拡充など、外国人観光客の更なる滞在環境及び満足度向上のための取組  
23,782千円

2 戦略的な観光誘客の推進

東京ソラマチでの観光PRイベントや市町が行う二次交通対策への支援、観光PR動画の制作と広告配信等を行った。

観光需要の回復やいちご一会とちぎ国体実施の機会を捉えた観光誘客  
103,497千円

大阪、名古屋向けの観光物産情報説明会の開催や関西圏での期間限定アンテナショップを開催した。

関西圏における観光及び特産品のPR、消費者動向の調査等のため、期間限定アンテナショップの実施  
15,000千円

外国人向け観光PR動画の作成とターゲティング広告による動画配信、富裕層関連旅行会社の招請等を行った。

デジタルマーケティングの活用等による外国人誘客の促進  
39,957千円

旅行会社等を対象としたアウトドアコンテンツ等紹介オンラインイベント、外国人サイクリスト招請によるサイクリング環境等の発信を行った。

国内旅行会社招請によるアウトドアコンテンツの旅行商品造成促進等  
8,074千円

# 1 産業人材の確保・育成

企業等の成長の実現と魅力ある雇用を創出するため、時代の変化や地域の課題に対応し、企業等の新たな取組を担う人材を確保・育成するとともに、女性や高齢者、障害者、外国人など多様な人材が働きやすい職場環境の整備や、UIターン等による本県企業への就職者の増加を目指します。

## 成果指標

- ① とちぎUIターン就職促進協定締結校における本県への年間就職者数  
基準値957人(R元年度)→目標値1,250人(R7年度)…【直近実績値1,158人(R3年度)】
- ② 「女性活躍推進法」の一般事業主行動計画の策定中小企業数  
基準値297事業所(H28-R元年度の累計)→目標値1,200事業所(H28-R7年度の累計)…【直近実績値673事業所(R3年度)】
- ③ 女性就業率(15～64歳)[事業所規模30人以上]  
基準値33.7%(R元年)→目標値35%(R7年)…【直近実績値34.0%(R3年)】
- ④ 障害者の雇用率  
基準値2.07%(R元年)→目標値2.45%(R7年)…【直近実績値2.38%(R4年)】

## 令和3年度の主な実績

産業技術専門学校において、企業ニーズに対応するためのレーザー加工機の導入、ICTを活用した人材育成のためのネットワーク環境の整備、IoT機器やソフトの導入及び指導員のスキルアップを実施した。

とちぎで技能・技術を身に付け、自らが望む仕事に就き、活躍できるよう支援するとちぎ職業人材カレッジ（仮称）の構想策定に向けた検討会開催等を行った。（○）

技能検定制度の普及促進や技能五輪全国大会参加者への支援など、中長期的な人材育成を図るための取組を行った。

## 令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

### 1 産業の成長を支える人材の育成

県央産業技術専門学校における企業ニーズに対応するための先進技術習に必要  
な機器設備の導入やITに対応できる人材育成のための指導員のスキルアップ  
10,415千円

県内人材育成機関等との連携体制を構築するためのネットワーク会議の開催  
及び情報発信のためのWebサイト構築（○）  
6,964千円

技能検定制度の普及促進やとちぎものづくりフェスティバルの開催、技能五  
輪全国大会参加者への支援など、中長期的な人材育成を図るための取組  
42,780千円

### 2 人材の確保と就労支援

「とちまる就活アプリ」及び「WORKWORKとちぎ」による東京圏からの移住・就業の  
促進や首都圏大学との連携による学生のUIターン就職の支援のほか、職に就いていない  
女性・高齢者等を掘り起こし、企業とマッチングを行うことにより新規就業を支援した。

「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就  
業の促進や、セミナーの開催、就業マッチングによる女性・高齢者等の新規  
就業支援  
160,438千円

### 3 働きやすい環境づくり

働き方改革に関する講座の開催や女性が働きやすい職場環境づくりに取り組む企業へのアド  
バイザー派遣、新規にテレワークを導入する企業への専門家派遣等により、県内企業等に  
おける働き方改革の取組を支援した。（○）

女性活躍推進に関するセミナーや意見交換ワークショップの開催、県内企業  
の女性活躍推進の好事例等の啓発冊子の作成、テレワーク・業務効率化に関  
するセミナーの開催など、働き方改革や女性活躍推進を図るための取組  
（○）  
22,176千円

本県産業の活力ある成長を実現するため、中小企業・小規模事業者の経営力向上、円滑な事業承継等による持続的な発展に加え、自然災害や感染症等のリスクへの備えによる経営基盤の強化を目指します。  
伝工芸品など地域資源を活用した産業の振興、環境やエネルギーに関する課題への対応やSDGsの実現に向けた取組を通じた本県産業の成長の実現を目指します。

### 成果指標

- ① 創業支援等事業計画による創業者数  
基準値347人(H30年度)→目標値525人(R6年度)  
【直近実績値384人(R3年度)】
- ② 「とちぎSDGs推進企業」登録事業者数  
目標値1,100事業者(R7年度)  
【直近実績値442事業者(R3年度)】

## 令和3年度の主な実績

### 1 中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定・強化と持続的発展に向けた支援

とちぎ地域企業応援ネットワークの活用や各種補助制度により、中小企業・小規模事業者の創業から成長、事業承継まで切れ目のない支援を行った。

県制度融資実績 4,539件、59,219,170千円  
(うちコロナ関連は、3,229件、51,328,161千円)

新型コロナウイルス感染症関連融資利子補給実績 3,496,969千円

## 令和4年度の主な取組

◎新規 ○一部新規

県内中小企業の経営力向上のための支援 119,719千円

県内産業の活性化と中小企業の経営の安定を図るための融資 201,344,050千円

新型コロナウイルス感染症関連融資を受けた中小企業に対する利子補給 4,591,200千円

### 2 地域資源を活用した産業の振興

地域資源の活用を図ることで、来県者等の満足度を高める「とちぎならではの」おもてなしの実現を支援することができた。

伝工芸品産業の振興に向け、新たに新商品開発のためのセミナー及びデザイナー派遣を実施する等、販売・収益力の向上、技術継承等に係る更なる取組の助成を行った。

地域資源生産者とサービス提供者が連携して実施する地域資源活用促進のための取組に対する助成 8,000千円

伝工芸品産業の振興や販路開拓、技術継承等に係る取組への支援及び新商品開発のためのデザイナー派遣等の実施 9,914千円

### 3 環境等に対応した企業の成長とSDGsの実現に向けた取組

制度説明会や出張セミナーを通して、県内企業のSDGsの認知度向上や取組推進に寄与した。

SDGsに取り組む企業等の登録 1,571千円